

JFAこころのプロジェクト

MIRAIへつなぐ「夢の教室」 in豊田

①「夢の教室」とは

「子どもたちの心身の成長に寄与したい」という主旨で、日本サッカー協会（JFA）が2006年に立ち上げたプロジェクト。サッカーの現役、OB／OGに限らず、多種目の現役アスリートやそのOB／OGの力を得て、彼らを「夢先生」として小学5年生の授業に派遣します。

ただし、**この教室は体育の授業ではありません**。授業では夢先生が、「夢を持つことの素晴らしさ、それに向かって努力することの大切さ」、「仲間と助け合うことの大切さ、相手を思いやるころ」などについて伝えるため、一緒に体を動かしたり、ディスカッションをしながら子どもたちと交流を深める教室です。

豊田市は、平成26年度からJFAと協定を結び、実施しています。



室伏由佳さんによる第1回目授業の様子



協定締結式の様子

JFAこころのプロジェクト

MIRAIへつなく「夢の教室」 in豊田

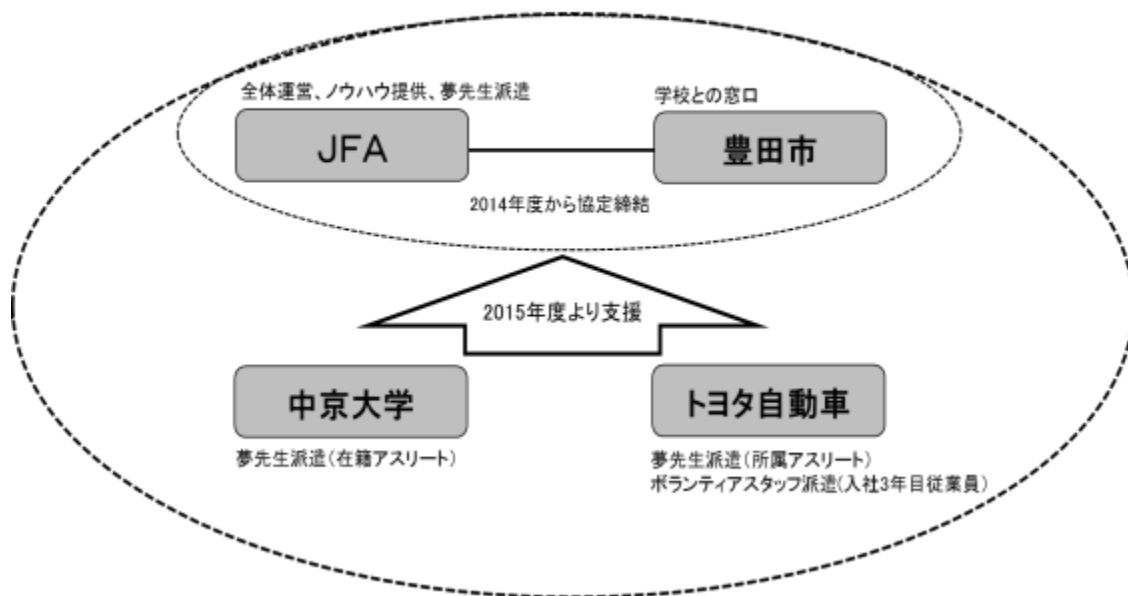
②全国初 産学官四者連携による実施体制「MIRAIへつなく『夢の教室』in豊田」

豊田市には、多くのトップアスリートを有する中京大学、トヨタ自動車㈱があります。

この特徴を活かし、もともとJFAが全国で展開する「夢の教室」をベースとし、中京大学やトヨタ自動車㈱運動部に所属するアスリート、そしてJFAから派遣されるアスリートらと協力して実施する、全国初の産学官四者による連携の体制を構築し、**平成27年度から展開しています。**

また、トヨタ自動車㈱からは、大卒入社3年目の若手従業員をボランティアスタッフとして平成29年度まで派遣をしていただきました。

MIRAIへつなく「夢の教室」in豊田 運営体制図



4者合同の記者発表の様子

JFAこころのプロジェクト

MIRAIへつなぐ「夢の教室」 in 豊田

③実施状況 (対象：小学5年生・クラス単位)

年度	実施校数	ボランティア
平成26年度	3校10クラス	トヨタ自動車若手従業員 (大卒入社3年目) 1クラスにつき3人程度
平成27年度	22校51クラス	
平成28年度	43校93クラス	
平成29年度	49校106クラス	



★平成30年度は、55校112クラスで実施予定